

2005 10・6(木) - 11・27(日)

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日 毎週月曜日(ただし10月10日は開館)
入館料 大人500(400)円/高大生400(320)円/小中生200(160)円()内は20名以上の団体料金
主 催 京都府/京都文化財団/京都新聞社
後 援 (財)平安建都1200年記念協会
協 力 高知・五台山竹林寺/ニユーカラー写真印刷(株)/伏見工芸/マルイ美術

堂本印象没後30年特別企画展

前衛と伝統

堂本印象

新造形作品展

—竹林寺襖絵を中心に—

京都府立 堂本印象美術館

立命館大学正門前

〒601-8355 京都市北区平野上柳町26-3
TEL 075-14631000
FAX 075-14653009

関西から
文化力
KANSAI CULTURE

上:風神 下:雷神
竹林寺・襖絵



前衛と伝統

堂本印象

新造形作品展

—竹林寺襖絵を中心に—

戦後の一定期間を経て、堂本印象は独自の抽象的な表現の世界に分け入りしました。印象自らはこれらの作品を「新造形」と称しましたが、日本画家による抽象画という今まで例を見なかった作品の数々は発表当時から世間に驚きをもって迎えられました。

本展は、堂本印象が独自に確立したこれらの日本画による抽象表現『新造形』に視点を置き、その表現に見られる前衛的な部分と伝統的な部分を対比しながら、それぞれの包含性を改めて検証しようとするものです。約45年ぶりに一般公開される高知・五台山竹林寺の襖絵を中心に、印象が果敢に制作した様々なタブローを併せて展観します。

印象旧居宅公開 10月8日(土)～10日(月)
印象襖絵の魅力 10月15日(土)13時～智積院(東山七寺)

10月23日(日)13時～法然院(左京区鹿ヶ谷)

当館ボランティアの案内により、堂本印象揮毫の未公開襖絵を見学各定員30名、事前申込みが必要。申込み多数の場合は抽選(参加希望寺院名・氏名・同伴者名・住所・電話番号)を明記の上、往復葉書で実施。一週間前までに申込みのこと(それぞれ10月8日(土)、10月16日(日)必着)

呈 茶 10月30日(日)10時～16時

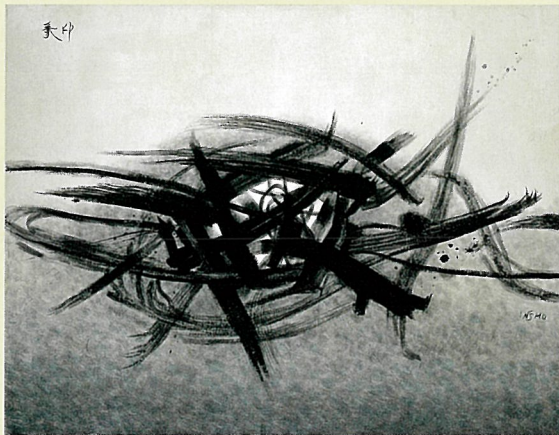
立命館大学茶道部による呈茶

特別講演会 11月3日(木)13時

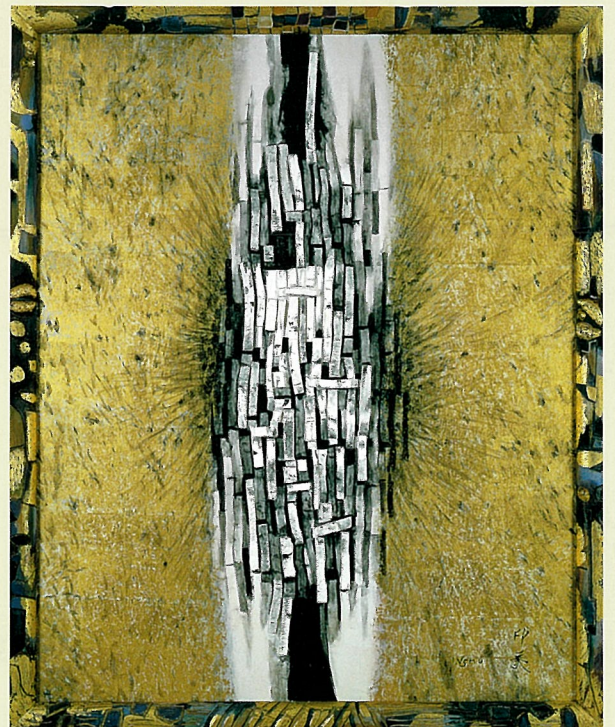
印象と抽象表現「新造形」をめぐる

講師・天野一夫氏(美術評論家・京都造形芸術大学教授)

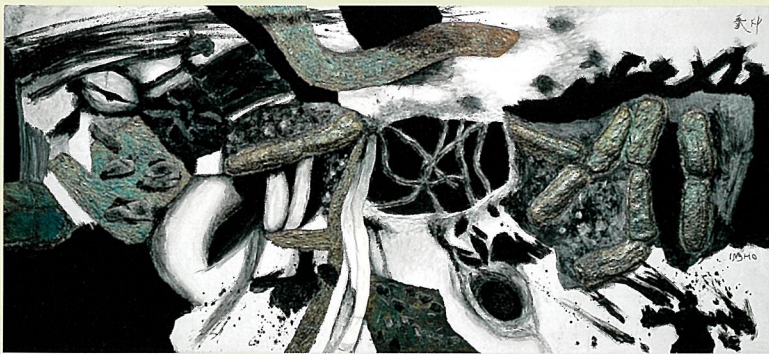
列品解説 11月6日(日)14時 2階展示室



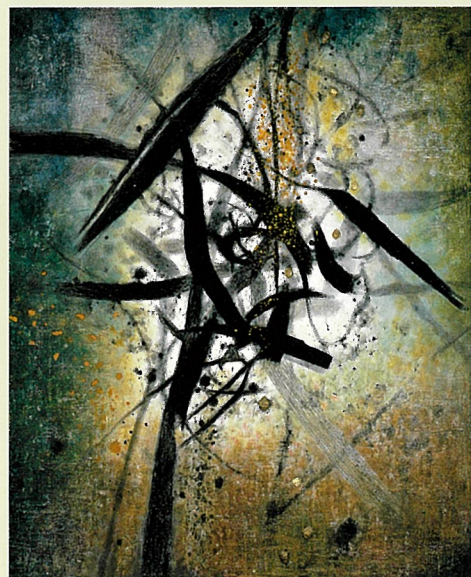
喪失と体得



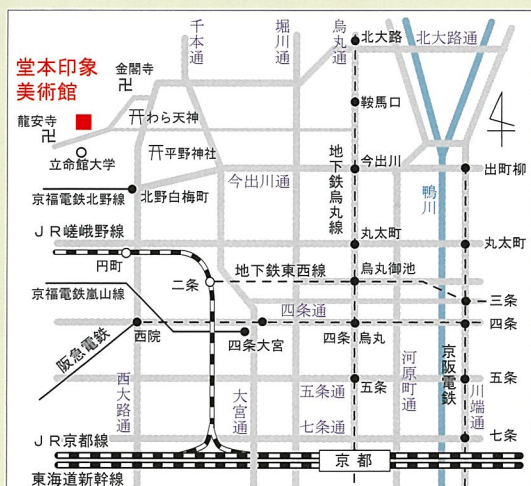
回帰



生起



交響



京都府立
立命館大学正門前
堂本印象美術館

〒603-8335 京都市北区平野上柳町26-3
TEL 075-5146310007
FAX 075-5146530099